

第12回各務原市新総合体育館建設基本構想・基本計画策定委員会 議事概要

日 時 令和4年5月11日（水）午前9時～
場 所 各務原市役所 産業文化センター7階第1会議室
出席委員 鈴木壯委員長、三井栄副委員長、横山浩之委員、三村武俊委員、
川上進委員、加藤正通委員、田中峰生委員、永田美帆委員、
荻谷道宏委員
欠席委員 今尾謙二委員

1. 委員長挨拶
2. 事務局からの事務連絡
 - ・策定委員会委員の変更について
（スポーツ推進委員会代表の新委員への委嘱状交付）
- 資料1 策定委員会委員名簿（令和4年）
3. 議事
 - ①視察結果について（令和4年4月実施分）
 - ②地元住民説明会等の実施報告について

議事録（要旨）

議事 ①視察結果について（令和4年4月実施分）

資料2 事例視察の結果より参考となるポイント（令和4年4月実施分）

事務局説明	
令和4年4月に視察を行った体育館について、施設の概要や特に参考とすべきと考えるポイントを説明した。	
主な意見及び質疑応答	
全員	意見無し。
委員長	今回の視察先は、施設の整備面だけでなく、整備後の運営面についても参考になるところがあったと思うので、良いところは取り入れていただきたい。

議事 ②地元住民説明会等の実施報告について

資料3 地元住民説明会等の実施報告について

事務局説明	
新総合体育館・総合運動防災公園の整備に関する地元住民説明会及び隣接住民意見交換会について、開催概要や説明会で出された主な意見・質疑を説明した。	
主な意見及び質疑応答	
委員	地元住民説明会における意見では、交通に関することが多いが、これらの懸念については、状況がある程度シミュレーションしながら対応を考

	えていく必要がある。信号の設置については難しいかとは思いますが、専門の方に入っていただき、できるだけ対応して欲しい。 用水路に関する意見については、都市建設部と連携し、計画どおりに対応していただければ良いと考える。 スケートボードやバスケットボール3×3について、隣接住民の気持ちはよく分かるが、近年話題のスポーツで、若い世代の人もやっているもので、やれなくするのは残念である。せっかく新しい体育館を建設するので、新しいスポーツ文化の一つとしてスケートボードやバスケットボール3×3がやれるようにしたい。隣接住民に迷惑がかからないよう、対策を考えながらやれる方法を検討すべきと考える。 コンビニについては、位置を変更することを考えてもよいのではないかと考える。カフェについては、広場と一体利用できる位置が良いと考える。 引き続き、隣接する7軒の方々に対して丁寧に説明し、ご理解をいただくことが必要である。
事務局	事務局としては、新総合体育館の整備に関して、直接大きな影響を受ける方々にご理解をいただくことは非常に重要と考えている。 説明会では、「事務局にとって都合が悪い事は、委員会に出していないのではないか」という懸念の声も上がっていた。そのような姿勢は全くなく、本委員会においても、説明会で出された意見を正直に報告させていただいた次第である。 今後も地元住民の方々のご意向に寄り添って計画を進めていきたいと考えている。
委員	視察先に設置されていたカフェについて、障がい者支援の取組みを兼ねている点は良いアイデアであると感じた。各務原市においても、特別支援学校とタイアップすることが考えられる。
委員	看板を立てるだけでクレームが出る時代であるため、丁寧な対応が必要であると考えている。私自身の話をすると、自宅近辺に新しくコンビニが設置される話を聞いた際、嫌だなと感じたことがある。隣接住民の方々は、夜間の騒音やプライバシーの侵害について特に心配されているので、防音壁の設置などの対策を行うことなどを説明し、ご理解をいただく必要があると考える。カフェについては、にぎわい創出の観点で公園の近くに設置したいが、コンビニが家の真横に設置されることに対しては抵抗があると思うので、コンビニは住宅から少し離しても良いと考える。 交通の問題については、今後、工業団地からの道路が整備されるため、交通渋滞の状況が変わってくると考えられる。体育館整備とは別の話になるが、各400号線と江南関線の信号交差点について、交通量が多い割に右折レーン・左折レーンが整備されていない点は問題であると感じている。

委員長	現在住んでいる場所の周辺の環境が変わるため、地元住民の方々が抵抗を感じることは普通のことである。
委員	交通の問題については、体育館の近辺だけではなく、さらにその先の交通状況を考慮して、様々な角度から渋滞対策を検討すれば、地元住民の方々への負担が減るのではないかと考える。 また、防災の観点については、災害時に防災拠点となる体育館までたどり着けるよう、広域的な範囲で検討して整備していく必要があると考える。
委員	隣接住民の方々に対しては、防音壁を設置した方が良いと考える。また、隣接7軒の周辺道路に体育館利用者等の車が誤って入らないよう対策が必要である。 スケートボードやバスケットボール3×3はオリンピック競技にもなっているので、スケートパークや3×3コートを近隣の方々に迷惑がかからない場所に設置することはできないか。設置しない場合、若い人たちが路上でやってしまう可能性がある。 夜間に利用できないようにするための対策として、ゴールに蓋をしておくことや、利用可能時間の設定、利用時には鍵が必要な運用にするなどの対策が考えられる。
委員長	地元住民の方々に少しでもご理解いただけるよう、回数を重ねて説明していただきたい。
事務局	外構の図面は、策定委員会を通じて作成してきたところであるが、今後、地元住民の方々の意向に寄り添って、配置等を修正させていただくことをご理解いただきたい。

4. 報告

- ・防災会議（防災機能に関する諮問機関）の実施報告について

5. その他

（事務局）次回の委員会については、6/22（水）9時から産業文化センター2階第3会議室にて実施する予定である。

（以上）